

ウィッグ 取扱い説明書

User's manual for the wig

ウィッグショップ

JO | ジュリア・オージェ

produced by アートネイチャー

ウィッグのつけ方と
お手入れ方法を動画でも解説



オールウィッグのつけ方①(自毛のまとめかた)

オールウィッグは、自毛をきちんとまとめてベースをつくることがポイントです。スタイリングもしやすくなり、自然な印象になります。

装着前にウィッグを専用ブラシで軽くブラッシングし、全体に流れをつけます。

ネットを使わない場合

ショートの方

髪全体を後方向へ流すようにブラッシングします。必要に応じて、横や前髪をピンで留めます。



ネットを使う場合

ネットのゴムの太い部分を下にして首もとまで通しておきます。



ヘアバンドをつける要領でネットを生え際まで持ち上げます。



セミロング～ロングの方

前・横の髪は全体を後方向へブラッシングし、後頭部を中心にねじってまとめます。全体に凹凸がないよう、自然なふくらみを出し、ピンで留めます。



筒状にネットを伸ばして、自毛を頭の上で自然なふくらみになるようにまとめます。



自然なふくらみを確認してネットから耳を出します。生え際が1～2cm出るようにネットをずらし、ピンで留めます。



オールウィッグのつけ方②

① ウィッグを軽くブラッシングします



② ストッパーを開きます

つける前にストッパーを開けておき、
もみあげ部分のワイヤーを内側に寄せておきます。



③ ウィッグの位置を決めてとりつけます

ウィッグのえり足部分を両手で持ち、
額にかかるように深めにかぶります。
そのあと、ウィッグを後ろにずらすよう
に引きながら、えり足を固定します。



④ ストッパーを留めます

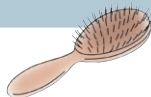
ウィッグをとりつけて位置が決まったら、
ウィッグの上からストッパーの両端
を押さえて閉じてください。



トップウィッグ・ハーフウィッグのつけ方

① ブラッシング

ウィッグを毛先からていねいにときましょう。



② 装着

1. ストッパーの両端を押さえ、反り返すようにして開きます。



2. カバーしたい白髪部分やボリュームの欲しいところを決めたら、ストッパーの先端を垂直に地肌にあて、髪を根元からすくいながら倒します。



3. ストッパーの両端を上から押し“パチン”と音がしたら、ウィッグは固定します。



③ セット

手ぐし、またはブラシでウィッグと自毛のさかいめをなじませます。



ウィッグのお手入れ

① シャンプー・コンディショナー

水またはぬるま湯にシャンプーを溶かし、揺らしながら洗います。洗い流したらコンディショナーを溶かして2～3分つけ置き、洗い流してください。



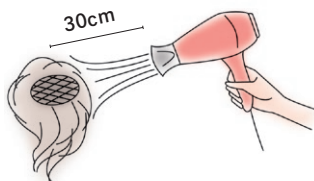
② タオルドライ

すすぎ後は、タオルでウィッグを挟み込み、両手でパンパンと叩きながら水気をタオルに吸わせます。この際、決してウィッグをこすらないよう注意しましょう。



③ 乾燥

裏地部分を中心にドライヤーで乾燥させます。ドライヤーとの距離は約30cmをキープ。もちろん自然乾燥でもOKです。



よくあるご質問

Q ウィッグを洗う頻度はどのくらいですか？

A

- 毎日ご使用になる方は、1週間に1度が目安です。
- 汗をかいて気になる場合は、その日のうちにお洗ください。
- スタイルのもちをよくするために、必ず水またはぬるま湯で洗ってください。

Q ウィッグのセットが崩れたらどうしたらいいの？

A

- 店舗にて、セットやトリートメント等のサービスを1年間無料で承っております。

※一部対象外商品・店舗あり。

Q ストッパーがひっかかってはずしにくいのですが？

A

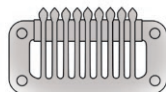
- ストッパーが開いているかをご確認ください。「パチン」と音がしたらストッパーが開いた合図です。
- ストッパーに自毛がからまっていないかを確認し、ゆっくりとウィッグをはずしてください。

ストッパーの取り扱い

ウィッグのご利用にあたり、ストッパーの縫いつけ部分が消耗し、ストッパーが外れる場合がございます。その場合、お洋服のボタン付け同様にウィッグにストッパーを縫い付けてください。

※穴の開いている部分に針を通し、縫い付けてください。

※黒・茶色の木綿糸が適しています。



注意事項

※ウィッグを火に近づけないでください。特に台所など直火がある場所では使用しないでください。ウィッグに引火する危険があります。

※ストーブ・ヒーターの温風口近く、高温ドライヤーなどの異常な高温化となる環境は避けてください。素材やベースそのものを傷めたり、スタイルの崩れなどの原因になる場合がございます。

※台所・洗濯用洗剤は使わないでください。素材やベースが傷む原因となります。
※過度のブラッシングは避けてください。ウィッグの根元やベースなどは非常にデリケートです。セットの際は専用ブラシなどでやさしくしていけないにブラッシングしてください。

※傷・湿疹・腫れ物・炎症など、皮膚に異常がある場合のご使用はおやめください。
※ただれ、かぶれ、湿疹、かゆみ、炎症、刺激などの異常が見られたときは、ご使用を中止し、専門の医師までご相談ください。

※本来の目的以外でのご使用はおやめください。

ウィッグショッブ

JO | ジュリア・オージェ

produced by アートネイチャー



通話料無料

受付時間 AM9:00~PM6:00(土日祝含む)

0120-773-835



日本毛髪工業協同組合加盟 証券コード:7823

ジュリアオージェ



4 562369 109245

2024.08-i